

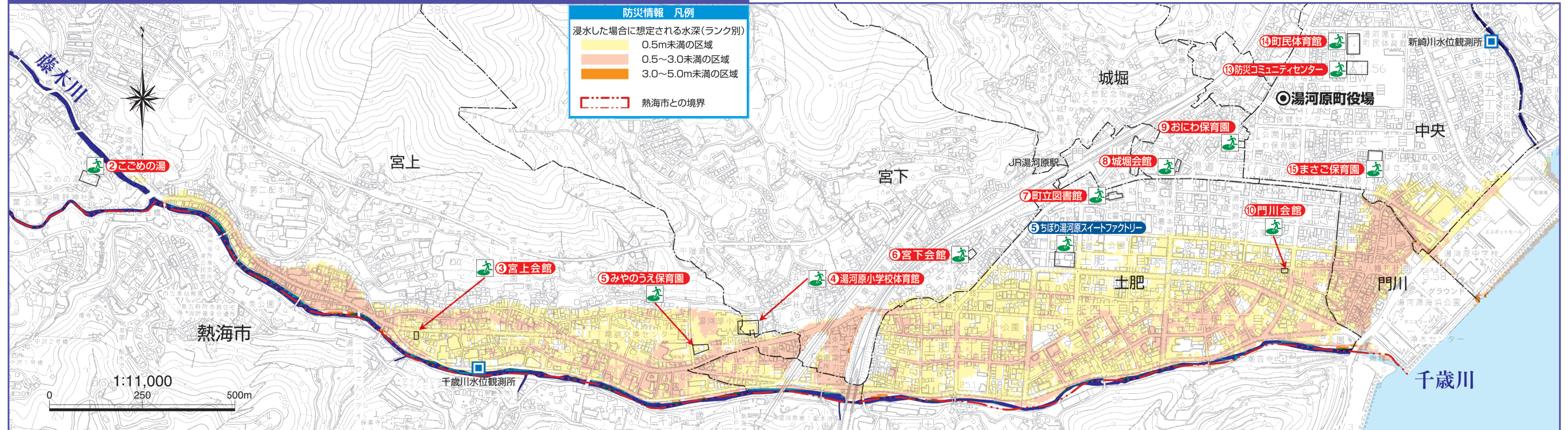
洪水浸水想定区域

近年、想定を上回る豪雨が発生し、浸水被害が多発していることから、避難体制等の充実・強化を図るため、神奈川県は、平成27年の水防法改正に基づき、発生頻度は極めて低いものの**想定し得る最大規模の降雨**を対象とした洪水浸水想定区域や、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域などを作成し、令和元年8月に湯河原町の新たな洪水浸水想定区域などを公表しました。

藤木川・千歳川洪水ハザードマップ

想定し得る最大規模の降雨：千歳川流域の24時間総雨量308mm(144.5mm/h)を前提

1 浸水想定区域 (川の水があふれた場合、浸水する区域とその深さ)



2 浸水継続時間 (川の水があふれた場合、浸水が継続する時間)

